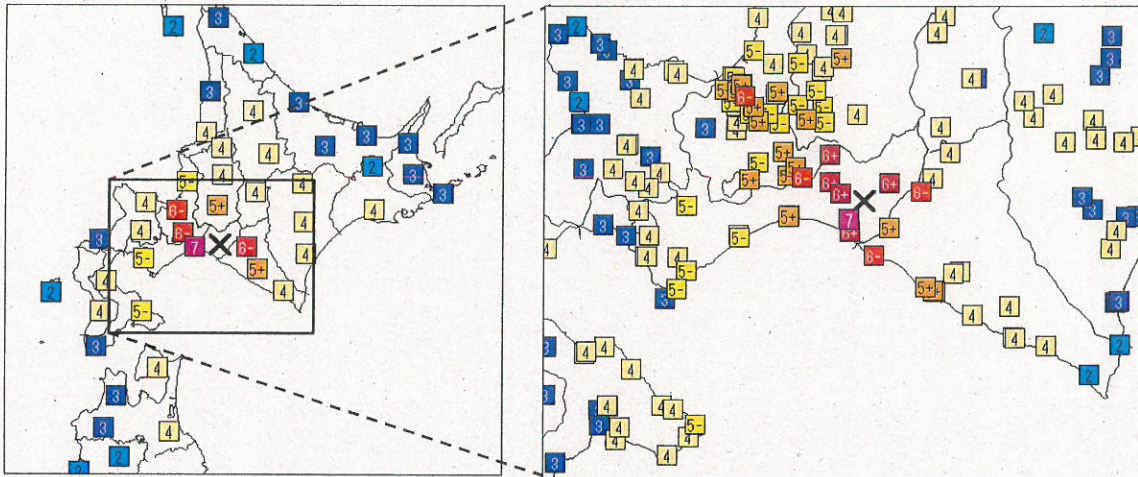


「平成30年北海道胆振東部地震」について(9月10日11時00分時点)

- 9月6日3時7分に北海道胆振地方中東部を震源とするマグニチュード6.7の地震が発生し、北海道厚真町(あつまちょう)で震度7、安平町(あびらちょう)、むかわ町で震度6強を観測したほか、北海道から中部地方の一部にかけての広い範囲で震度6弱～1を観測。
- 9月10日11時現在、震度1以上を観測した地震が165回(最大震度7: 1回、4: 5回、3: 19回、2: 48回、1: 92回)発生。
- 地震発生後1週間程度、最大震度7程度の地震に注意が必要。揺れの強かった地域では、家屋の倒壊や土砂災害などの危険性が高まっているおそれがあり、今後の地震活動や降雨の状況に十分注意が必要。

■ 震度分布

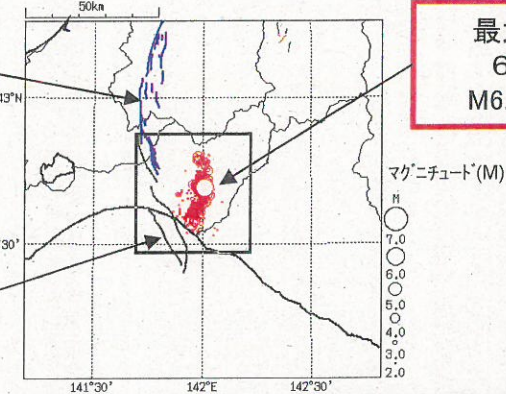


■ 震央分布図

(2018年9月6日00時00分～9月10日06時00分、M \geq 2.0、深さ0～60km)

いしかりていちとうえん
石狩低地東縁
断層帯主部

いしかりていちとうえん
石狩低地東縁
断層帯南部

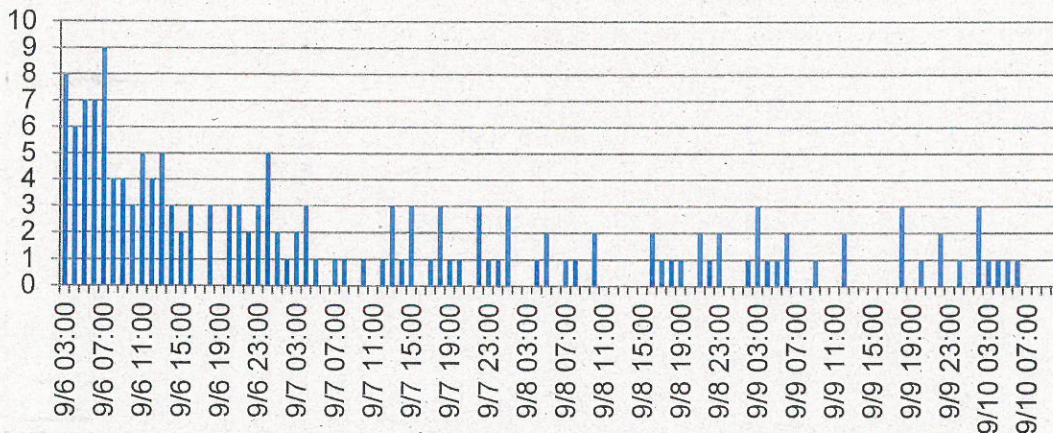


最大規模の地震
6日03時07分
M6.7、最大震度7

■ 震度1以上の地震回数(2018年9月6日03時～10日11時)

※掲載している値は精査により、後日変更する場合があります。

回数(回)



震度	回数
7	1
6強	0
6弱	0
5強	0
5弱	0
4	5
3	19
2	48
1	92
合計	165

■ 過去の地震活動

(1923年1月～2018年9月6日03時30分、深さ0～50km、M4.5以上)

